

城間幹子那覇市長殿

平成 27 年 4 月 16 日（木）
住みよい那覇市をつくる会
代表者
副代表

情報開示のお願い

先日は、那覇・福州友好都市交流シンボルづくり事業（以降龍の柱建設）に関する情報公開の要望に即応下さり、誠に有り難うございました。

今回、公文書開示の対象となりました龍の柱につきましては、多くの市民や県民並びに多数の国民から懸念が表明されていることはご存知の通りです。

先般、沖縄タイムズ並びに琉球新報の報道と議会関係者の情報によりますと龍の柱建設整備工事その 2 を請け負いました業者（琉球建設産業株式会社）が工事途中にも関わらず完了の責務を果たさないまま整備工事より撤退したとの事です。これは由々しき事態です。市民として見過ごす事は出来ません。よって情報公開法に基づき対象となる情報の開示を強く要望するものです。

記

■趣旨

- 一、龍の柱建設は安全性が確保されているのか。
- 二、国の一括交付金を活用しての事業だったものを市民の血税から事業費を支出する事に正当性はあるのか。

■情報開示要望内容

（一） 安全性

- 1、支持力の基礎なる支持層に関して当初の 55m のボーリング調査表は開示頂きましたが、パイルの打ち込みが 25m に変更された時点のボーリング調査表も開示されて然るべきです。龍柱の阿型及び吽型のそれぞれのボーリング調査結果の表を開示下さい。
- 2、龍の柱の制作を行ったケンレイ石材有限公司（福建省泉州市在）は、これまでこのような巨大な石柱（直径 3 m、高さ 15 m）の建設に関わった実績はありますか、有ればその実績を開示下さい。
- 3、また、この龍の柱をデザインし設計した業者名を開示願います。
- 4、そして、この設計した業者は、過去にこのような巨大な石柱の設計に携わっ

た実績があるのでしょうか。あればその実績の開示下さい。

- 5、日本国内及び中国でこの龍の柱に匹敵する規模（直径 3 m、高さ 15 m）の石柱が建設された実例がありますか。あればその実例を開示願います。
- 6、今年 12 日に J R 山手線神田—秋葉原の線路内で 50 年間の耐久性があると構造計算された鉄柱が僅か 14 年間で倒壊しました。この原因が主に周辺を通過する列車による振動が影響したものと考えられています。

このほど建設が進められている龍の柱の現場は、絶えず海風に晒され、年に数度の台風の烈風の圧力を受ける若狭の海浜公園内です。構造上龍頭部分が胴体部分に比べてかなり大きくなっており、条件が重なれば倒壊する恐れがあり心配です。構造計算に上記の風による圧力計算が加味されておりますか？

龍の柱が受ける構造上の風圧の計算表を開示下さい。

- 7、整備工事その 2 を請け負った琉球建設産業株式会社が工事途中で中断したまま、撤退した理由を開示下さい。

(二) 事業費

- 1、これまで龍の柱建設に投じられた金額とこの事業を完了するまでのこれから必要な金額とその内訳を開示下さい。
- 2、整備工事その 2 を請け負った琉球建設産業株式会社との入札時の契約内容及び請負額の明示された書類を開示下さい。
- 3、更に、琉球建設産業株式会社に対するペナルティー（罰金）はどの程度になりますか？本来、完成していれば市民の血税（一般予算）から支出することは無かったはずですが。
- 4、龍の柱工事に先駆け実施設計業務を請け負った有限会社構研テクノスが、平成 25 年 4 月 19 日に入札し落札した額は 11,000,000 円とする情報を開示頂きましたが、一方で、契約日が同日付けの請負額が 14,280,000 円に増額されています。これは公平な入札を妨害したものとする以外に他の理由は無いと思いますが、この責任の所在とこのようになった理由を開示下さい。
- 5、また、同社が石材の彫刻作業等に係る施工管理業務委託について平成 26 年 1 月 9 日付にて（委託 159）随意契約を交わした金額が 12,978,000 円にも係らず、請負額が 17,172,000 に増額されています。これは極めて不正な行為と思われまます。この責任の所在とこのようになった理由を開示下さい。

以上、お手数ではありますが、回答は定められた文章（公文）にて 2 週間以内にお願ひ申し上げます。

連絡先